

＜一般委託＞

「モダンアート再訪」展会場施工業務委託(一般委託)仕様書

「モダンアート再訪」展会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	「モダンアート再訪」(会期:平成30年9月15日(土)～11月4日(日))での作品展示のための会場を設営するとともに、会場誘導のための案内、展覧会告知の看板などを制作、設置を行う。展覧会終了後の撤去業務を含む。
2	履行期間	契約日から平成30年11月11日
3	施行場所	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	作業に必要な用具類を持参すること。 作業で発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。また作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。 作業時間は原則として各日とも9:30～17:30とするが、開館時間外に行なう業務が含まれる(別紙仕様書を参照)。 設置・設営位置などの詳細は担当者と打ち合わせの上、決定する。
6	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 平成25年4月1日以降に、公立であるか私立であるかを問わず美術館との契約において元請けとして、会場面積600平方メートル以上の美術展の会場施工業務契約を締結し、完了した実績があること。 この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書の写し(当該履行内容を記載した箇所)、並びに会場面積を確認できる図面等の資料を入札参加申請書提出期間内にファクスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は、入札に参加できない。
7	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
8	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
9	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
10	監督員 連絡先	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館 担当:日野原 Tel046-845-1212/Fax046-845-1216

＜指示又は希望事項＞

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</p>
----------------------------------	---

「モダンアート再訪」展 会場施工業務委託仕様書

- 1 件名 「モダンアート再訪」 会場施工業務委託
- 2 場所 横須賀美術館
- 3 会期 平成30年9月15日(土)～11月4日(日)
- 4 作業日程 施工(業務1、2) 平成30年9月2日(日)の18時以降または3日(月)9時半まで
 施工・納品(業務3～4) 平成30年9月10日(月)まで
 撤去・原状回復(業務5) 平成30年9月2日(日)の18時以降または3日(月)9時半まで
 廃棄・壁補修(業務6～7) 平成30年11月7日(水)、8日(木)
 ※いずれも原則として、9時～17時までを作業時間とする。ただし、作業が時間外となる場合は、その費用を見込むこと。

5 業務内容

(寸法はすべてmm表示) 数量

1 屋内看板		1枚
寸法	t10mm、貼付範囲H1000×W2500(展覧会名、会期情報など30文字程度)の切り文字	
仕様	エントランスホールの壁に切り文字を貼る。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 色は指定色あり。 会期終了後は撤去し、壁の損傷(ピン穴、接着剤など)について補修を行うこと。	

2 入口バナー		1枚
寸法	H700×W2400	
仕様	展覧会名と入口を指示するバナーを制作し、美術館正面入口外の庇部分に掲示する。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 屋外用シートの両面にインクジェット出力(4色)。会期中風雨や日光によって変質しないこと。 上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための既存の角パイプ(20×20)を通せるようにする。 ロープ、結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。(別紙参照)	
設営場所	美術館正面入口外の庇部分	

3 作品支持台 (数量3台)		
寸法	H450×W2500×D250	
仕様	木製で200kg/平米の荷重に耐え得ること。 底面と背面を除き、白色に塗装する。天面にはフェルト(白色)を貼ること。	
設営場所	展示室1・2・3	

4 映像展示用機器調達・設置		1式
仕様	会期中、会場内で使用する映像展示用機器を調達し、指定箇所に安全に設置・相互に適正に接続する。 会期中に故障など不具合が発生した場合は同等の代替品を用意し、設置すること。	
①TVモニター (数量: 1台)	40インチ壁かけ型モニター 1台 要リモコン DVDと接続し、展示室内で映像を上映する。電源は床面またはライティングダクトよりとる。ケーブルを覆う白色および木目調のカバーを各3mをあわせて調達する。	
②DVDプレーヤー (数量: 1台)	①のTVモニターと接続して使用。リモコン付き。自動リビート再生ができること。	
③DVDプレーヤーのカバー	②のプレーヤーをカバーする白塗装の覆い。前面は開閉式とし、リモコン操作ができるようにすること。	

5 看板類の撤去		1式
内容	業務1、2で設置した屋内看板、入口バナーを撤去する	
仕様	平成30年11月4日(日)の18時以降または5日(月)9時半まで 撤去後の壁面は、接着剤汚れ、ピン穴などが見られないように補修すること。	

6 物品、製作物の撤去、廃棄		1式
仕様	業務3～5で調達、設置した物品を撤去し、製作した製作物を持ち帰り廃棄する。	

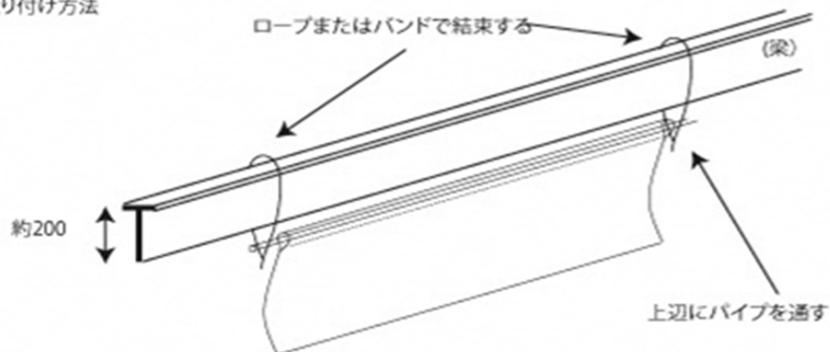
7 壁の補修		1式
仕様	作品を撤去した後の、穴、汚れなどが目立たなくなるよう補修を行う。必要に応じてパテ埋めを行ったうえで塗装すること。該当箇所は約200箇所。補修する箇所は、基本的にクギ穴等が生じた部分であるが、展示期間中に発生した汚れ等も含む。使用する塗装は日本塗装N-95(日本ペイント・N-60・エコフラット・ツヤ消し)とする。	
場所	展示室1・2・3、ギャラリー1・2	

8 その他	
(1) 造作物などに関しては、改善点などある場合は提案し、施工図を提出の上、提案担当者との協議の後製作すること。	
(2) 展示工作作業監督者(責任者)を指名し作業期間中は作業場所に常駐させること。	
(3) 作業の範囲は、該当する箇所の造作物の制作、設置と撤去とする。	
(4) 作業に必要な機械、工具およびワイヤー、養生テープなど資材は全て持参し、搬入すること。	
(5) 作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。	
(6) 検査をおこなう時は、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。	
(7) 作業に発生した残材等の不要品は、請負側の責任において搬出すること。また、前回展覧会で設置した壁を撤去する際に発生した残材等についても、搬出すること。	
(8) 作業終了後は、後片付け及び清掃を行うこと。	
(9) 接着剤は環境対応型のものを使用すること。	
(10) 現地確認希望の場合は、美術館運営課にFAXで申し込むこと。	
(11) その他不明な点は、当館担当者の指示によるものとする。	

別紙 入口パナー

- ・パナーを製作し、美術館正面入口外の底部分に設置する。
- ・上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20、支給)を通すこと。
- ・結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。

取り付け方法



取り付けイメージ

